

エリアデザイン 第一弾 決定情報 花畑エリアに文教大学が新たなキャンパス用地を取得

足立区は、UR都市機構花畑団地の団地再生事業を契機に、平成27年1月に花畑エリアデザイン計画を策定し、地元要望の高い大学の誘致を進めておりました。

このたび、花畑団地A B街区を、学校法人文教大学学園が取得し、エリアデザイン実現に向けた取り組みをお互いが連携協力して進めていくことになりました。

1 誘致大学

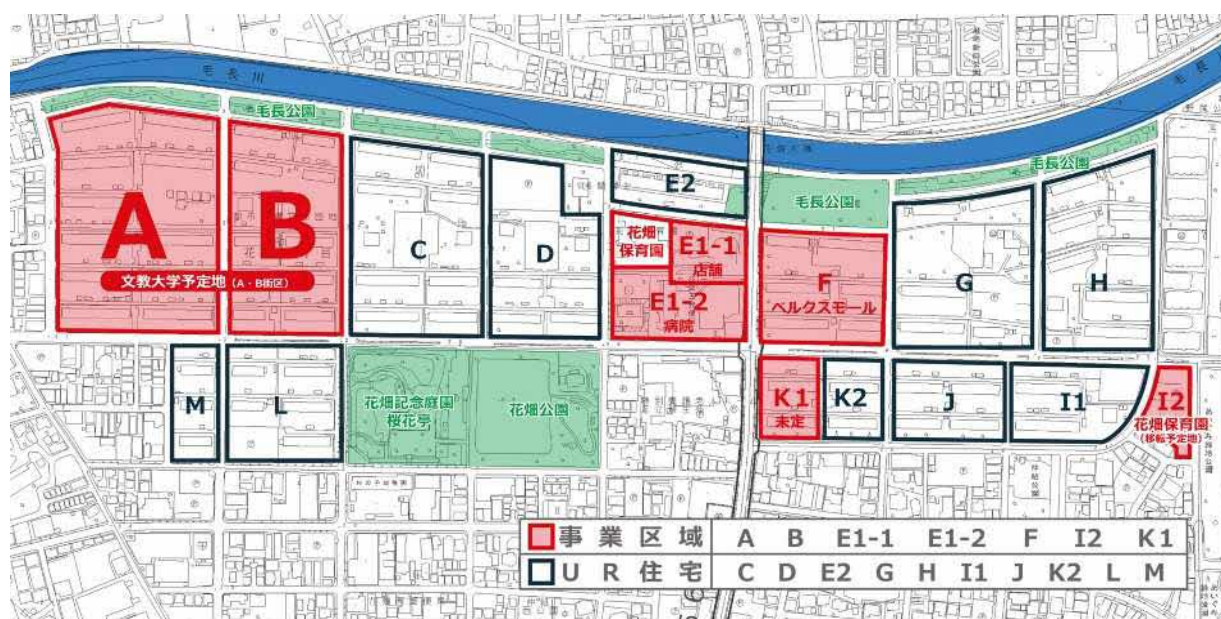
大学名 学校法人 文教大学学園
代表者 理事長 渡辺 孝
所在地 東京都品川区旗の台3-2-17

2 新キャンパス開設の目的等

長期的な観点から新キャンパスを開設し、そこを中核的拠点として、学部等の再編や教育プログラムの見直し等による教育力の抜本的強化を図る。

3 所在地

足立区花畑5-6,5-9 面積 約47,300㎡(東京ドーム1個分)
東武スカイツリーライン谷塚駅から徒歩約13分、同竹ノ塚駅からバス約15分
つくばエクスプレス六町駅からバス約10分



4 今後の足立区の取組み

(1)交通利便性の向上

花畑エリアと竹ノ塚駅、六町駅、谷塚駅へつなぐバス路線等の充実
バス停設置のための道路整備、バス路線の交差点の改良を行う。
大鷲通り(補助 257 号線)の毛長川に新橋を整備する。(東京都が建設)

(2)周辺環境の整備

武蔵野の路・毛長川遊歩道の延伸、整備
新キャンパスとの調和する毛長公園のリニューアル
U R 団地や新たな施設更新(商業施設、医療施設など)による賑わいの創出
大学と地域が連携協力してまちを活性化する方法立案、支援

(3)花畑五丁目地区計画の変更

建築物等の用途制限

A・B街区を住宅地区から複合地区に変更し、大学キャンパス整備を可能にする。

用地の一体化による広場の再配置・通路の変更など

A・B街区の間の道路を歩行者自転車のみが通れる通路に変更し、一体的な大学キャンパスの整備を図る。

2ヶ所の広場を敷地中央に集約し、A・B街区の中心に開放された憩いの空間を創出する。

A B街区の北側と西側に緑地を整備し、全体的な緑のネットワークを形成する。

(4)文教大学と包括的な大学連携に関する基本協定の締結

【問合せ先】 足立区政策経営部経営戦略推進担当課長 佐々木 拓
電話 (3880) 5812 直通